

# 久保田たかし活動最前線

発行：久保田たかし後援会・太田市民懇話会

## 感染症を乗り越えウサギのように軽やかに跳ねる年に

日頃より久保田たかしを支援してくださる皆様には、新たな年を清々しくお迎えしたこととお喜び申し上げます。しかし、新型コロナウイルス感染症との戦いが始まってから4回目のお正月となりました。第8波といわれる状況のなかで不自由な生活が続いていると思います。

今年卯年です。うさぎは活動的で干支では躍動や飛躍の象徴とされています。感染症を乗り越えて、ウサギのようにぴょんぴょんと軽やかにいきたいものですね。

今年もみんなが笑顔で安心して生活できる環境づくりに取り組んでいきますので、引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。



一般質問の様子

## 12月定例会

11月30日から12月15日の16日間で開催された12月定例会では、24議案が審議され、全員または賛成多数ですべての議案が可決されました。

主なものとして、新総合体育館の指定管理者を株式会社群馬シティマネジメントに指定すること、龍舞町にある元パナソニックワイルドナイツのクラブハウスとグラウンドを約2億9千万円で取得すること、太田西複合拠点公共施設建設事業の関連工事の請負者が決定しました。

また、群馬県教職員組合太田支部から提出された請願「ゆたかな学びの実現・教職員定数改善と義務教育国庫負担制度2分の1復元を図るための、令和5年度政府予算に係る意見書の提出」について、松浦議員とともに久保田たかしが紹介議員となり、市民文教常任委員会で議論し、議会議案として上程され全会一致で可決されました。

## 一般質問の主な内容（抜粋）

### ◆北部地域の課題と今後について

**久保田** 太田強戸スマートインターチェンジ周辺は法律の縛りがあり、開発が進まずにいる。スマートインター入り口の1.6ヘクタールの市有地と八王子山公園を含む周辺開発について考えはあるか。

**市長** インターチェンジやパーキングエリアに来る人たちが利用できるような施設が良いと思っている。流通業務施設の開発が可能になるので、さくら工業団地との連結も考えたい。市有地についてはもう少し時間をいただきたい。

**久保田** 北部の寺井地区では下流域の水害対策として田んぼダムに取り組んでいる。大規模な河川改修や調整池の設置に比べ費用と時間を大幅に抑えられる。この取り組みに財政的な支援が必要だ。

**市長** 田んぼダムに対する国の補助制度はあるが維持管理に対する補助はない状況だ。国や県が負担してくれればうまくいく制度だと考える。国に対して働きかけていきたい。

**久保田** 太田西部幹線道路の北進計画の実現に向けてこの事業の必要性を理解してもらうこと、関係者

の不安解消などが必要だ。

**市長** 西部幹線道路は本市の縦の道路を強化するうえで非常に重要なものである。合意に向けて粘り強く最善の努力を続ける。

### ◆学校教育環境の将来像について

**久保田** 今後本市全体で子供の数が減っていくであろう状況のなかで、本市の教育環境はどうなっていくのか、またどうあるべきなのか。

**教育長** 児童生徒の減少が見込まれが質の高い教育を維持しなければならない。学校の統合や学区の再編成が必要になるかもせれないが、地域住民・保護者・子どもたちの理解が大前提だ。

**久保田** 学校給食費は第2子以降について全額助成している。第1子については令和4年10月から中学生を無料化するが、太田中学や私立中学の生徒は対象外とされた。第2子以降と同じ対応をとるべきだ。

**市長** 給食の無い学校とはいえ無料化のルールができたのだから実施しなければならない。1月から第2子以降と同じ対応とする。学校教育は行政として当たり前サービスと考えている。どういう環境の子どもが来ても同じ教育、同じ環境で質の高い教育が受けられるようにする。

## 意見交換会を開催

## ◆太田市議会報告会・意見交換会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となっていた議会報告会・意見交換会が3年ぶりに開催できました。今回から形を変えて3つの会場に分かれて「災害対策について」「子育てについて」「ごみ対策について」を市民の方々と意見交換しました。

担当した鳥之郷行政センターでは市民14人と議員9人を3グループに分けて、ごみの減量や分別、ごみステーションの課題など、太田市のごみ対策について話し合いました。

参加者からは「紙類を分別するとかなりの量のごみが減る」「生ごみは必ず水を絞ってから捨てる」「ごみ減量の必要性が市民に伝わっていない」「行政が本気になって取り組んでいる自治体は減量が進んでいる」「市民一人一人が自分事としてとらえる仕掛けが欲しい」「減量や分別にポイント還元の仕組みを取り入れる」「ごみステーションにルール通りに捨てられていないことがある」「ステーションに監視カメラを設置してほしい」「お年寄りや体の不自由な人はごみを捨てに行けないので救済を」など、多くのことを議論することができました。

今後は話し合われたことをもとにごみ対策について議会での議論を深めていきます。



## 統一地方選の日程決まる

## ◆太田市議会議員選挙は4月23日（日）

今年は統一地方選挙の年です。回を追うごとに投票率が低下し、市民の政治離れを表しています。でも「政治に興味が無い」では済まされません。税金や社会保障、道路や水のことなど、生活に関係する多くのことが政治で決められています。政治に無関心でも無関係ではいられないということです。その政治の場で議論する議員を決めるのはあなたの1票を投じる選挙です。応援する候補者に投票することが政治参加の第一歩です。そしてその議員が政策を実現していく。それもあなたの政治参加ではないでしょうか。

あなたの大切な1票を！必ず投票に行きましょう。



意見交換会の様子

新型コロナウイルス感染症は第8波まで来てしまいました。しかし、全国旅行支援の実施や2類から5類感染症へと引き下げる動きが始まっています。通常の社会経済活動に戻る気配が感じられますが、罹らないことが一番良いので、感染対策は継続しましょう。

さて、後援会の皆さんのところへ引き続きご支援いただくようお願いのご挨拶に伺わせていただきます。もちろん感染対策を万全にしていきますので、ご意見ご要望など直接お聞かせいただくと嬉しいです。

今年も皆様のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

ご意見・ご感想をお寄せください。  
相談ごともご遠慮なく下記までどうぞ。

久保田たかし後援会事務所

住 所：大泉町坂田1-1-1  
TEL：0276-61-9926  
FAX：0276-61-8993

## スポーツ環境のさらなる充実へ

今年の3月にはいよいよ新市民体育館「オープンハウスおおたアリーナ」が竣工します。運動公園の中央通路と中央広場の段差を解消し、全体をフラット化します。さらに、現在の中央広場には常設ステージを設置することになり、多くの人たちでにぎわう様子が目に浮かびます。

龍舞町にある旧パナソニックワイルドナイツクラブハウスと練習グラウンドは太田市が取得し、あの大きな芝生を利用して市民の健康増進や子どもたちのスポーツ教育向上のための活用を進めたいと思います。

今年もバスケットボールの群馬クレインサンダーズを中心に、桐生第一高校サッカー部、SU BARUの公式野球と駅伝、高校女子駅伝の常磐高校など、全国屈指のつわもの達が市民に夢と感動を与えてくれる一年になることを願っています。

